

令和 2 年度 みやぎ環境交付金事業（計画・実績）概要書

市町村名：仙台市

野生鳥獣対策強化事業

<事業目的>

近年、住宅地周辺においてクマの出没が相次いでいる。平成 30 年 6 月には住宅地に近い民間事業者の施設内に留まる事件が発生しており、令和元年 7 月から 8 月にかけては、水の森公園周辺の住宅地に長期間にわたり繰り返し出没し、最終的には住宅地に留まる事件が発生している。

本事業では、クマによる被害を未然に防止するため、専門業者による現地調査を踏まえた誘引物や移動経路の特定、被害防止対策に係る助言等を行うほか、市民が適切な被害防除対策を講じることができるよう、クマ対策市民講座や啓発パネルの展示等を実施する。

二酸化炭素の削減効果	kg-co2
その他	啓発講座参加者 405 名

<事業内容>

クマの出没の状況に応じて、専門業者に現地調査を依頼し、誘引物の特定や移動経路の特定を行うとともに、被害防除対策に関する技術的な助言を行った（現地調査件数 78 件）。また、住宅地周辺で目撃情報が寄せられた際には、センサーカメラやドローンを用いた追跡調査を計 3 回実施し、状況に応じて付近に臨時の注意喚起看板を設置するとともに再出没するなど追い払いが困難なクマについては箱わなにより捕獲を行った。

さらに、クマによる人身事故を未然に防止するため、クマの出没が多い地域において、クマの生態や被害に遭わない方法等について専門家がわかりやすく解説する「クマ対策市民講座」（当初予定 10 回、実績 7 回）により市民啓発を行った。



啓発講座の様子



ドローン調査の様子

<その他>

当年度の事業費：6,027,459 円

事業量：現地調査 78 件

：追跡調査 センサーカメラ調査 14 日間、ドローン調査 2 回

：啓発講座 7 回

事業実施予定期間：令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 2 月 26 日

補助率：100%